

<<ナリン殿下への回想>>

图书基本信息

书名：<<ナリン殿下への回想>>

13位ISBN编号：9784390109468

10位ISBN编号：4390109464

出版时间：1977/09 出版

出版时间：社会思想社

作者：橘外男

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<ナリン殿下への回想>>

作者简介

たちばな そとお、1894年10月10日 - 1959年7月9日) は、日本の小説家。
石川県出身。
甥に少年画報社の漫画編集者で『ヤングコミック』創刊者の橘賢がいる。

軍人の家庭に生まれ、北海道の親戚に預けられる。
その後『私は前科者である』、『ある小説家の思い出』という小説を書いている。

大正年間にキリスト教の影響の強い小説を書いていたが、作家として世に出るのは1936年に「文藝春秋」)の実話小説の懸賞募集に『酒場ルーレット紛擾記(パールーレットトラブル)』が入選してからである。
この頃には以前とは打って変わった饒舌体と呼ばれる独自の文体を身につけている。
1938年、『ナリン殿下への回想』で第7回直木賞を受賞した。

戦前は貿易会社や医療機器店等に勤務していたが、戦争で海外貿易が縮小したこともあり、1942年と1943年に満州国に家族で移住している。
1度目の渡満では満州書籍配給株式会社に勤務したが、満州の衛生状態の悪さに辟易して帰国した。
2度目は満州映画協会に嘱託として勤務し、そのまま終戦を迎え、1946年に帰国した。

終戦直後の新京では、敗戦国民である日本人は物資不足とソビエト兵による暴行と略奪に苦しめられた。
この時の経験を基にして書かれた「満州物」と呼ばれる一連の小説は、独自の文体と相俟って、その悲惨さを余すところなく伝えており、資料的にも高い価値がある。

帰国後はカストリ雑誌から少女誌まで幅広く活躍し、その内容も怪談から一種のSF物と多様である。
1959年死去。

<<ナリン殿下への回想>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>